

第 15 回 居合道団体対抗戦要項

1. 趣 旨

全日本剣道連盟居合の普及振興を図ることを目的とし、日頃の修練を披露すると共に参加者相互の親睦を深め、もって大分県剣道連盟のより一層の発展を期するものである。

2. 主 催

大分県剣道連盟

3. 期 日

平成 28 年 8 月 21 日(日) 14 : 00～

4. 会 場

別府市民体育館

5. 種 目

先鋒・中堅・大将、計 3 名を 1 チームとし、トーナメントによる団体対抗優勝試合。
全日本剣道連盟居合のみで試合し、抜き本数 5 本を当日指定する。

6. 参加資格

大分県剣道連盟会員(平成 28 年度会費納入者)で 7 月末現在、居合道 5 段以下の者。

7. チーム編成と条件

各連盟・地域・職域・道場などで編成し、それぞれチーム名を付ける。

チーム数は条件を満たせば制限しない。(監督は要らない)

先鋒・中堅・大将の 3 名の段位の合計を 12 段迄とし、必ず段の少ない順とする。

2 名しか居なくても、その他の条件を満たせば出場を認める。

先 鋒	3 段以下
中 堅	4 段 (該当者が居ない場合は下位段の出場を認める)
大 将	5 段 (該当者が居ない場合は下位段の出場を認める)

以上により、例えば先鋒・中堅・大将の順に合計 12 段迄とはいえ、2・5・5 や 4・4・4 などの編成は出来ない。3・4・4 は可能である。

8. 服 装

稽古着・袴とし、胸に名札を付けること。

9. 表 彰

第1位から第3位(2チーム)迄に、賞状・賞品を授与する。

10. その他

①組合せは大分県剣道連盟にて抽選により決定する。但し、同系統チーム同士の間戦の対決だけは避けるべく配慮し、あとは抽選により、一切調整はしない。

②チームごとにプラカードを用意すること。

横 42 センチ・縦 15 センチのサイズに 50 センチほどの柄を付ける。

例：段ボール紙を土台に縦半分に切った A3 用紙を貼り、横書きでチーム名を書く。

チーム名は英字・カタカナ使用可。但し、10 文字以下とする。

③選手の変更は当日、試合開始 30 分前まで認める。

④審判員は当日、高段者研修会参加の 6・7 段が審判実地体験として奉仕する。

11. 申し込み

所定の用紙様式に必要事項を記入、参加料（1 チーム ¥3000）と共に各支部を通して申し込みのこと

各支部締切：平成 28 年 8 月 5 日（金）県剣連締切：平成 28 年 8 月 12 日（金）

いずれも必着。

*選手 2 名の場合でも参加料 ¥3000。

チーム責任者の所属する連盟を通して申し込むこと。

チーム編成で人員に過不足がある場合は担当東先生に相談して下さい。他のグループと調整し混成チームを作ります。

東先生 ☎097-532-5626 ☎090-9072-9553